



臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報は厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：03-5550-4101

担当者の所属・氏名 聖路加国際大学 公衆衛生大学院 李 美慧 准教授

【研究責任者】

聖路加国際大学 公衆衛生大学院 李 美慧 准教授

定期健診を受診された方を対象とした健康と環境要因に関する研究

1.研究の対象

2005年1月-2024年3月末に聖路加国際病院予防医療センターで健康診断を受診された方

2.研究の目的・方法

大気汚染、天候、緑地が様々な健康指標に影響を与えることはよく知られていますが、日本の人口、特に首都圏については、十分な研究が行われていません。本研究では、大気汚染、天候、居住エリアの緑地面積と健康との関連について評価いたします。環境要因に関する情報は、国土地理院による公開情報を用い、科学的に分析を行います。この研究の結果によって、特定の気象条件、大気汚染が深刻な日、または緑地エリアと人間の健康状態の予測が可能になります。また、これらの環境要因が脆弱な集団についても特定いたします。例えば、健康診断資料を利用して、大気汚染がHbA1Cを高めるか、または緑地が該当指標をどのように下げるかについて研究します。なお、この調査では、診療録（カルテ）に記載される内容についての調査のみとなります。調査期間は研究倫理審査委員会承認後～2026年12月31日までの予定です。該当データの利用開始は、2024年8月26日を予定しております。

3.研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

《情報》住所(もっとも居住値に近いモニタリングステーションからの大気汚染、天候、緑地面積のデータと連結するため)、年齢、性別、ECG、FEV1/FVC、骨密度、など

4.外部への試料・情報の提供

該当なし